LE形自立キャビネット　取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

安全のための注意事項

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

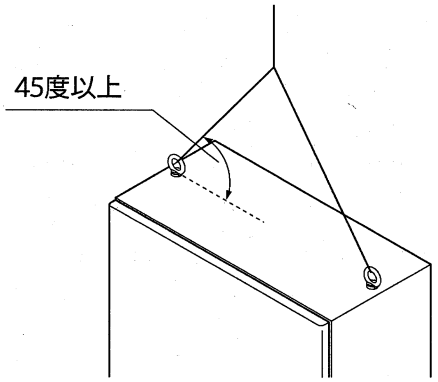
⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、⚠ 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■吊上げ時の注意

⚠ 危険

・本製品を吊上げる場合には、必ず2ケ所で吊上げ、45度以上の角度で均一な荷重にしてください。45度未満の吊上角度、使用荷重オーバーは落下の恐れがあります。
・キャビネットを連結した状態での吊上作業は行わないでください。変形・落下し、ケガをする可能性があります。
※アイボルト使用荷重［45度吊り（2個つき）］2.16kN（220kgf）



⚠ 注意

・2つのアイボルトのリングの向きが、上図のように同一平面上に取付けられていない場合は、本製品を吊上げる前に向きを修正してください。
・吊上げ後には、アイボルトを必ず締直してください。締付け忘れによりIP性能 の保証が出来なくなります。

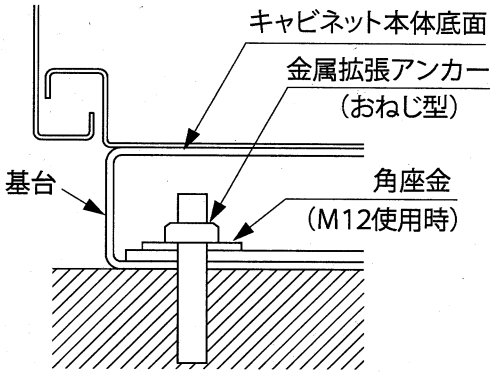
■施工上の注意

⚠危険

・キャビネットを自立させた状態で扉を開ける際には、クレーン・アンカー等で固定したのを確認してから扉を開けてください。固定せずに開けますと、扉の重みでキャビネットが前倒れし、ケガや事故の原因になります。
・感電防止のため、必ず接地（アース）してください。

⚠注意

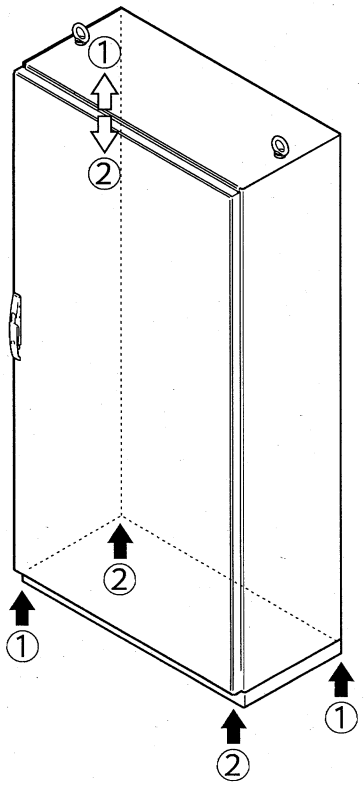
・キャビネット盤内の取付機器の設置位置や重量等により、地震・台風時に転倒の恐れがあります。所定のアンカーボルト以外にも必要に応じ転倒防止等の処理を行ってください。転倒防止の処理がされていませんと、キャビネットが転倒し、機器の故障やケガの原因になる可能性があります。
・基台底面のアンカーボルト取付用穴4－φ20を使用し、M16またはM12のアンカーボルトにて床面に固定してください。



	最小埋め込み深さ（L）
ボルト径 M16	70mm
ボルト径 M12	60mm

・キャビネットは平行な床面に設置してください。床面が平行でないと扉がひずみ、IP性能 を保持することができなくなります。
・床面が平行でなく扉にひずみが生じた場合は、スペーサー等により設置面が平行になるように調整してください。

■オプションパーツのご案内



品名記号	概要
BP 17-10SU	U字（アンカーボルト）
BP 17-1030S	50mm 角

スペーサーには、オプションの「基台用スペーサー」をご利用頂くと便利です。

調整方法

扉が⇳①の方向にひずんだ時は、
　⬆①の箇所のどちらか一方にスペーサー等を入れてください。
扉が⇳②の方向にひずんだ時は、
　⬆②の箇所のどちらか一方にスペーサー等を入れ、設置面が平行になるように調整してください。

■使用上の注意

⚠注 意

・扉は重量物です。ケガ防止のため、一人で着脱作業は行わないでください。
・本製品は屋内専用です。屋外には使用しないでください。
・次にような場所では使用しないでください。
腐食性ガスがある場所、極度に塵埃やオイルミストが多い場所
・搭載可能質量を超えるものを取付けないでください。転倒、性能劣化、破損などの恐れがあります。

鉄製基板　耐荷重性能	基板単位面積当たり 60kg/
ドア　　耐荷重性能	20kg

・重量物は低い位置に設置し、重心位置を低くしてください。また扉部はできるだけ蝶番側に設置してください。
・各種取付ねじは右表の適正トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分の場合、落下、破損の原因となります。
また締付け過ぎの場合は、ねじやタップを破損する恐れがあります。
※但し、タップねじにおいて締付けの時の初期値はこの限りではありません。

ねじの呼び	適正締付トルク ※
M5	176～294N・cm (18～30kgf・cm)
M6	294～441N・cm (30～45kgf・cm)
M8	784～1372N・cm (80～140kgf・cm)
M10	1470～2450N・cm (150～250kgf・cm)
M12	4600～5300N・cm (470～540kgf・cm)

穴加工について

・LE形自立キャビネットはIEC規格 60529に基づく保護等級IP 65です。穴加工した場合、その性能は保証できなくなります。
・穴加工した場合に取付けされるパーツは、IP性能 に合致したものを使用し、保護等級に応じた処理を行ってください。

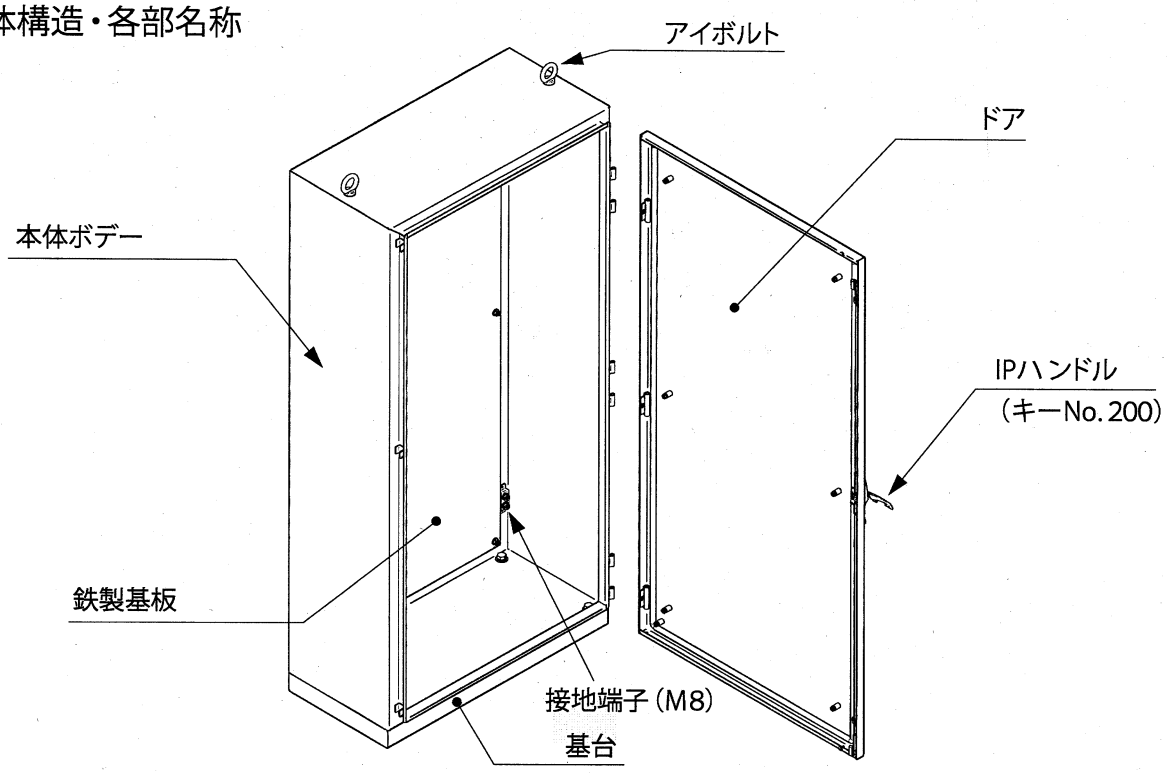
■塗装色の塗り替えについての注意

⚠注 意

以下の注意事項をお守りいただけない場合、キャビネットの防水・防塵性能を劣化させる要因となります。
実際に設置されたキャビネットが、必要性能を満たない場合、水や埃の浸入により、内部取付機器の故障や短絡事故を招く恐れがあります。

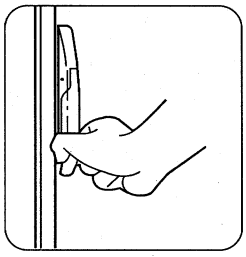
・パッキンに塗装をしないでください。防水・防塵性能の劣化とともに、パッキン部からの塗装屑が短絡事故などの要因となることがあります。
・パッキンを剥がさないでください。代用品をご用意頂いても、防水・防塵性能を保持できません。
・パッキンのマスキングにあたっては、粘着力の弱いマスキングテープを使用してください。
粘着力の強いテープでは、剥がすときにパッキン表面が破れることになります。一般的なセロファンテープより弱い粘着力を目安にしてください。
・焼付塗装を行う場合、耐熱性があり、熱固着しないマスキングテープをお使いください。この条件を満たないテープでは、剥がすときにパッキン表面が破れることになります。
弊社オプションパーツのマスキングテープBP 11-23MT をお奨め致します。

■本体構造・各部名称

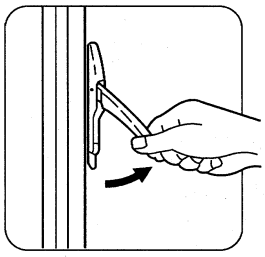


■ハンドルの操作方法

開け方

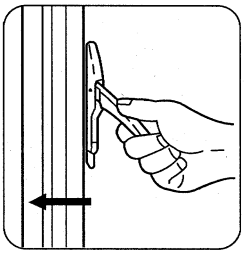


(1) 指先を引掛ける

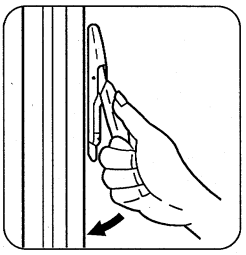


(2) 手前に引く

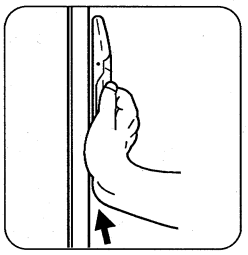
閉め方



(3) ハンドルを持ち

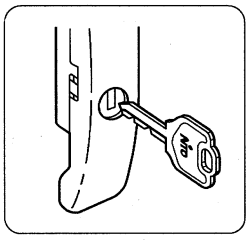


(4) 押しながら扉を閉め



(5) 引掛け状態になったら手のひら全体で押す

施錠方法

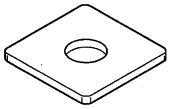
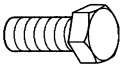


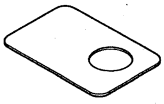
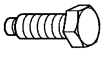
NITO のロゴマークの表示が左側になるように、
又は鍵山が下向きになるように差し込んでください。

●鍵穴は垂直で解除

●鍵穴は水平で施錠

■標準付属品一覧

アイボルト M12-30	アイボルト パッキン 12	スプリング ワッシャー付ナット M12	大型角座金 12	アプセットタップボルト M10-30	3点セムス アースボルトA	ボンデワッシャー M10	キーセット
							
2	2	2	6※1	4	2	4	1

LE パッキン 35×53	アプセットボルト M8-28	フランジナット M8
		
1	※2	※3

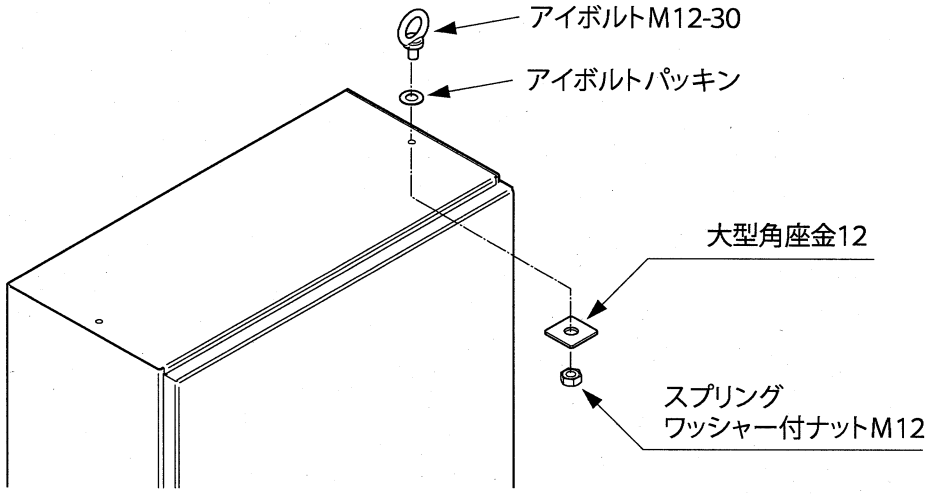
※1. 付属品のうち、大型角座金4つはアンカーボルトM12を使用の際に、座金としてお使いください。
※2. H1000、H1200のとき‥4　H1400、H1600のとき‥6
※3. H1000、H1200のとき‥8　H1400、H1600のとき‥12

■アイボルト取付方法

⚠注 意

・2つのアイボルトのリングの向きを、下図のように同一平面上になるように取付けてください。
・アイボルトは確実に締付けてください。締付け不足によりIP性能が保証 できなくなります。
・必ずアイボルトパッキンを挟んでください。パッキン忘れによりIP性能が保証 できなくなります。

・アイボルトを取り付ける際は、下図のように取付けてください。

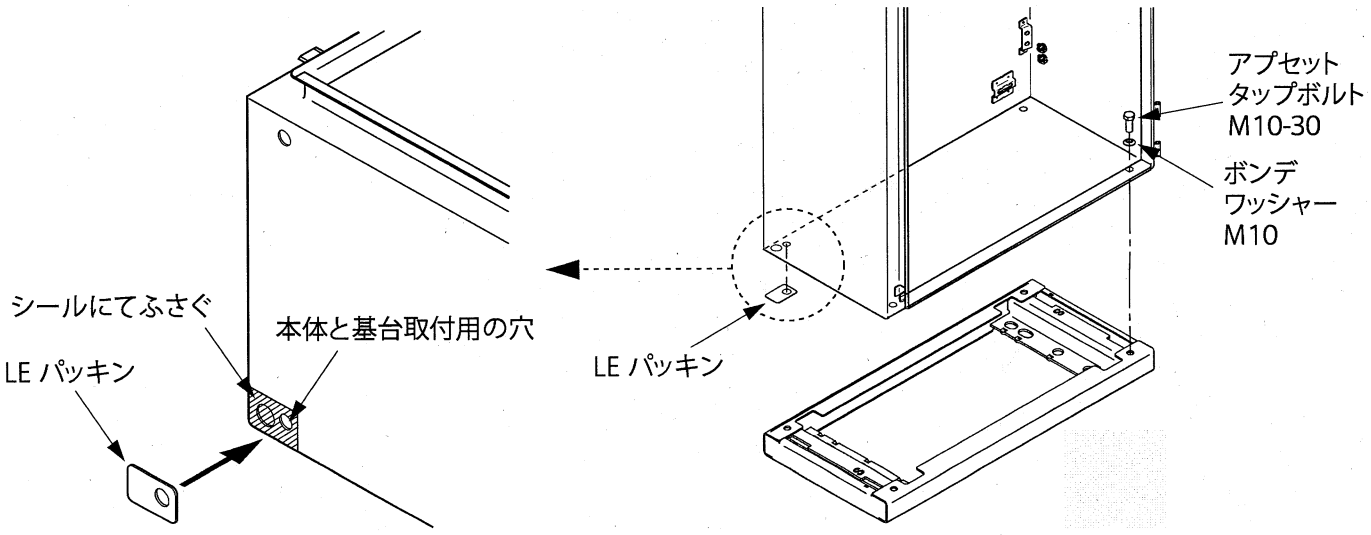


■基台と本体の取付方法

⚠注 意

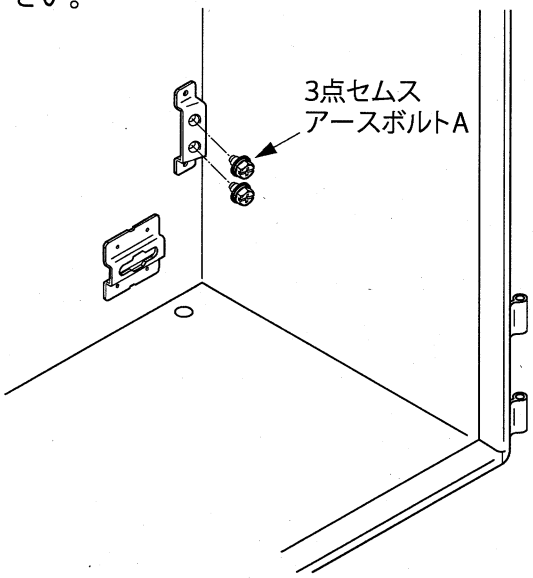
・ボルトは確実に締付けてください。締付け不足によりIP性能が保証 できなくなります。
・必ずLE パッキンを挟んでください。パッキン忘れによりIP性能が保証 できなくなります。
・先に基台を設置し、その後本体と基台を組付けてください。先に本体と基台を組付けた場合、本体底部に開口が無い為、アンカーを設置することが出来ません。

・本体底部にLE パッキンを外側から貼ってください。
・本体と基台を下図のように取付けてください。



■アースねじ取付方法

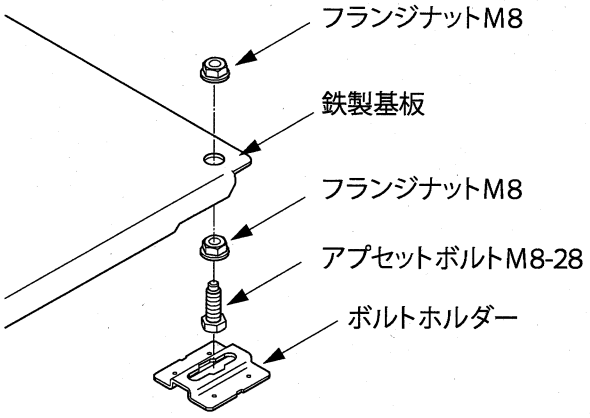
・付属のアースボルトを下図のように取付けてください。



■鉄製基板取付方法

①ボルトホルダーにアプセットボルトをセットし、フランジナットで締付けてください。

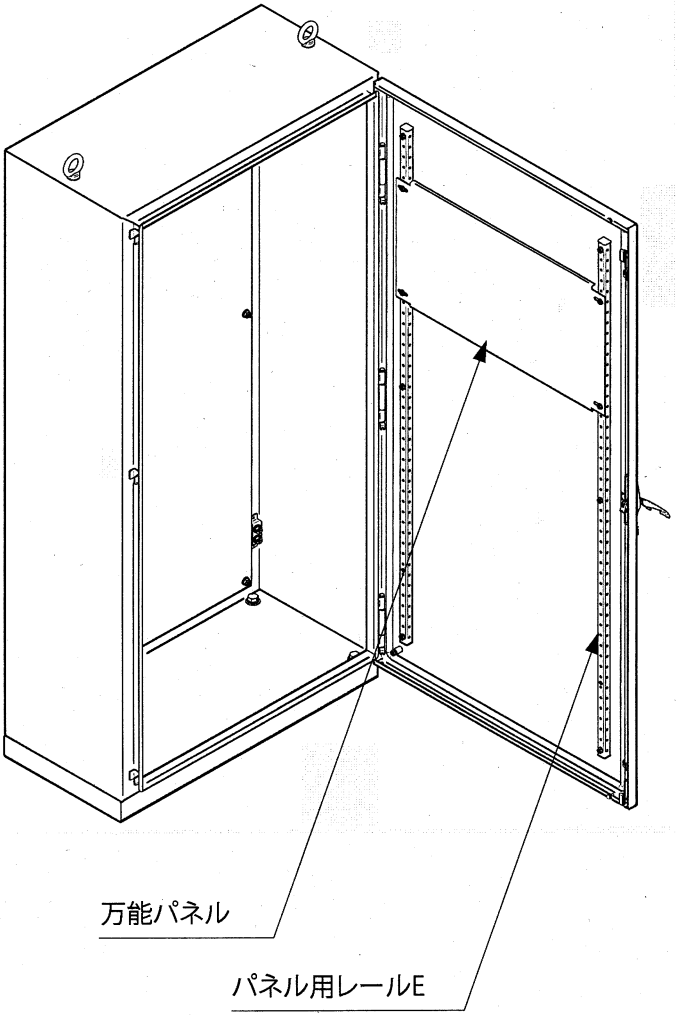
②基板をセットし、フランジナットで締付けてください。



■オプションについて

扉裏面への機器取付用にご利用ください。

品名	パネル用レールE	万能パネル
LE 35-610	EX- 10RA	BP 22-471P BP 22-472P
LE 35-612	EX- 12RA	
LE 35-614	EX- 14RA	
LE 35-616	EX- 16RA	
LE 35-710	EX- 10RA	BP 22-571P BP 22-572P BP 22-573P
LE 35-712	EX- 12RA	
LE 35-714	EX- 14RA	
LE 35-716	EX- 16RA	
LE 35-810	EX- 10RA	BP 22-671P BP 22-672P BP 22-673P
LE 35-812	EX- 12RA	
LE 35-814	EX- 14RA	



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がありましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。 この取扱説明書の内容は2008年6月現在のものです。

NITO 日東工業株式会社
©NITTO KOGYO CORPORATION

技術相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 64-0152
http://www.nito.co.jp

SK- 096A B 912160921